

1 事業概要

		課名	美術博物館	事業No.	325
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始	H1	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす	
	分野別計画			第2次飯田市教育振興基本計画	
				飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン	
法令・例規等			博物館法		
			飯田市美術博物館条例		
事業目的		対象	美術博物館の施設（建物・設備・備品）と展覧会等の事業		
		意図	適切に管理運営する。当館所蔵の収蔵品を適切に管理する		

2 事業内容

30年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)																
		自然・人文展示室リニューアル改修工事ほか、屋上ドレン排水対策工事、照明設備、空調設備、機械等について優先度の高いものから修繕を行いました。 観覧者・入館者の受付、観覧料等の収納をしました。 展覧会等が安全に開催できるように運営しました。 日本博物館協会や全国美術館会議等、関連する6組織に加盟して研修会に参加し、リニューアルオープンのための視察や情報収集を行いました。 柳田國男館、日夏耿之介記念館の運営管理をしました。	報酬・賃金	12,664	旅費	463	需用費	25,338	役務費	900	施設管理等委託料	22,239	使用料等	1,753	工事請負費	20,790	負担金等	138	公課費	46	美術品等購入基金繰出金	430	その他の経費
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度	令和2年度																
	修繕・工事等を行った建物・設備の数	か所	24	23	25																		
30年度決算(千円)	予算額	88,936	特定財源内訳及び補正事項																				
	決算額	84,761	(そ) 美術博物館観覧料 3,139千円																				
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) 美術博物館施設使用料 7千円																			
		県支出金	0	(そ) 美術品等取得基金運用益金 3千円																			
		地方債	0	(そ) 美術博物館寄附金 430千円																			
		その他	4,178	(そ) 諸収入 599千円																			
一般財源	80,583																						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	6	10	1	88,936	84,761	美術博物館管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<ul style="list-style-type: none"> ・開館30年となり維持補修が頻繁になりました。市民サービスが低下しないよう早めに対策を講じる必要があります。 ・屋上に雨水が溜まる異常については、補正予算にて排水工事を実施しました。 ・プラネタリウム室の除湿機能不全是、投影機器の不具合に影響を与えていると考えられ課題です。 ・受付臨時職員などに応募が少ないため、人員確保に苦慮しています。 							
上記の課題解決のための有効策		<ul style="list-style-type: none"> ・建物や附属設備の維持メンテナンスにおいて異常を発見したときは、財政課と協議して早めに対策を講じます。 ・受付臨時職員等の雇用形態など研究して、安定した確保に努めます。 							
次年度に向けての取り組み		<ul style="list-style-type: none"> ・常設展示室リニューアルオープンが滞りなく成功するように、建物附属設備等の万全を期します。 ・受付臨時職員等の雇用形態や事務改善を研究し、より良いコンシェルジュ体制をめざします。 ・省エネを意識を高めて電気や灯油の使用量を削減すると共に、猛暑と厳寒への個別対策をしていきます。 							